



さとふる



ORANGE

報道関係各位

2017年10月10日

株式会社さとふる

株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ

首都圏在住プランナーやクリエイターのアイデアを各地域に届ける「ふるさと応援会議」を開催 ～第1回目は10月30日、高知県日高村の「ひだか和紙」の活用アイデアを募集～

ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」を運営するソフトバンクグループの株式会社さとふる(代表取締役社長:藤井 宏明)と、地域や企業のブランドプロデュースなどを手掛ける株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ(代表取締役社長:小山 薫堂)は、首都圏在住のプランナーやクリエイターのアイデアを各地域に届ける「ふるさと応援会議」を開催することをお知らせします。第1回を2017年10月30日に実施し、本会議に参加するプランナーやクリエイターを10月10日より募集します。

「ふるさと応援会議」は「地域にアイデアのエールを贈る」をコンセプトに、首都圏在住のプランナーやクリエイターから地域産品・産物の活用アイデアを募集し、各地域の魅力発信と活性化を目的とするものです。第1回「ふるさと応援会議」では、高知県日高村がふるさと納税のお礼品として提供する「ひだか和紙」の活用アイデアを募ります。「ひだか和紙」とは、「世界で最も薄い紙」と言われる厚さ0.02ミリの極薄和紙で、ルーブル美術館の美術品の補修などにも活用されています。

株式会社さとふると株式会社オレンジ・アンド・パートナーズは、「企画力やデザイン力などのスキルを役立てて地域貢献をしたいがなかなか機会がない」という首都圏在住のプランナーやクリエイターと各地域を結び、地域活性化につながるオープンイノベーションを推進します。

◆第1回「ふるさと応援会議」の概要

- (1)日時:2017年10月30日 午後7時～
- (2)場所:「オレンジ・ブレインリー」(東京都港区麻布台1-11-10)^{※1}
- (3)参加者の募集:2017年10月10日開始。詳細は、こちら(<https://orangebrainery.com/contents/29>)をご覧ください。
- (4)その他:高知県日高村 村長 戸梶 眞幸や自治体職員なども参加します。

また、第1回「ふるさと応援会議」の開催に合わせて、10月25日から11月7日まで、「オレンジ・ブレインリー」で高知県日高村の魅力発信を目的とした「日高村マーケット」を開催し、「ひだか和紙」を展示するほか、糖度8度以上の「シュガートマト」の加工品や、国内シェア5割^{※2}の「芋ケンピ」などを販売します。

※1 株式会社オレンジ・アンド・パートナーズが「アイデアの待ち合わせ場所」をテーマにプロデュースしたコミュニティ空間

※2 澁谷食品株式会社のホームページより

・株式会社さとふるについて

株式会社さとふるは、ふるさと納税(自治体への寄付)を通して地域活性化を推進しています。「ふるさとの元気を“フル”にする、ふるさとの魅力が“フル”に集まるふるさと応援、ふるさと納税ポータルサイト」をコンセプトに、「さとふる」で寄付先の自治体やお礼品の選定、寄付の申し込み、寄付金の支払いなどができるサービスを運営しています。また、自治体向けには寄付の募集や申し込み受け付け、寄付金の収納、お礼品の在庫管理や配送など、ふるさと納税の運営に必要な業務を一括代行するサービスを提供しています。詳細はこちら(<https://www.satofull.jp/>)をご覧ください。

・株式会社オレンジ・アンド・パートナーズについて

株式会社オレンジ・アンド・パートナーズは、ブランド、施設、地域など、あらゆるジャンルにおいて、「SURPRISE & HAPPINESS」をテーマにアイデアを生み出し続けています。自社グループで料亭やレストラン経営も手掛け、リアルな「場所」から新しい価値を発信します。詳細はこちら(<http://www.orange-p.co.jp>)をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- この報道発表資料に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- この報道発表資料に記載されている内容、製品、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。